

2023年3月17日

## 開業記念ヘッドマーク掲出特別列車 「相鉄・東急新横浜線開業記念号」を運行 3月18日（土）から、「そうにゃんつり革」も車内設置

相模鉄道株式会社

相鉄グループの相模鉄道株(本社・横浜市西区、社長・千原 広司)では、2023年3月18日（土）から、相鉄・東急新横浜線の開業を記念したヘッドマークや、開業PRロゴ（キャラクターロゴ）をラッピングした特別列車「相鉄・東急新横浜線開業記念号」（以下、同記念号）を運行します。

同記念号は、3月18日（土）の相鉄・東急新横浜線の開業を記念して運行するものです。走る広告塔として、相鉄線内だけでなく乗り入れ先の首都圏でも運行することで、相鉄・東急新横浜線や相鉄線のさらなる認知度向上を図ります。

ラッピングの対象は、20000系（主に東急東横線を運行）と21000系（主に東急目黒線を運行）の各1編成。編成の最端部車両（1号車と、20000系では10号車、21000系では8号車）の前面に開業を祝うヘッドマークに加え、車両前面の下部には、相模鉄道キャラクター「そうにゃん」と東急線キャラクター「のるるん」をデザインしました。

車内は3月16日に公開となった、相鉄・東急新横浜線開業記念のプロモーションビデオ「父と娘の風景」のポスターやステッカー、トレインビジョンでトレインジャックし、プロモーションビデオの世界観を表現。特別列車の車内外で、相鉄・東急新横浜線の開業をPRします。

さらに、ヨコハマネイビーブルーの各車両（9000系・12000系・20000系・21000系と、8000系・10000系のリニューアル編成）には、1編成につき1カ所、そうにゃんをモチーフにデザインした、「つかむとハッピーになれる!？」と言われている「そうにゃんつり革」を初めて設置します。希少なそうにゃんつり革に出会って、沿線にお住まいの方だけでなく、都心方面にお住まいのお客さまにも、幸せをおつかみいただけます。

相模鉄道では、相鉄・東急新横浜線の開業を契機として、相鉄線や沿線地域のさらなる認知度・好感度の向上を図ってまいります。

概要は、別紙のとおりです。



ヘッドマークを掲出した 20000 系（イメージ）

## 「相鉄・東急新横浜線開業記念号」の概要

### 1. 掲出期間

2023年3月18日(土)～5月31日(水)(予定)まで

### 2. 充当する列車

相鉄・東急新横浜線を経由して、相鉄線と東急東横線もしくは目黒線を運行する列車

### 3. 「相鉄・東急新横浜線開業記念号」ヘッドマークをラッピングした車両

#### (1) 使用車両

- ・20101編成×10両(東横系統)1編成
- ・21102編成×8両(目黒系統)1編成

#### (2) 車外

編成の最端部車両(1号車と、20000系では10号車、21000系では8号車)の前面には、相鉄・東急新横浜線開業記念のヘッドマークと、相模鉄道キャラクター「そうにゃん」・東急線キャラクター「のるるん」を、側面には開業PRロゴ(キャラクターロゴ)をラッピングしています。

#### (3) 車内

3月16日に公開となった、相鉄・東急新横浜線開業記念のプロモーションビデオ「父と娘の風景」のポスター・ステッカーなどで、トレインジャックします(終了時期は未定)。

#### (4) 車外側面

「そうにゃん」と「のるるん」が喜びながら手をつなぎ、「つながる」ことを楽しみにしている様子を表現した開業PRロゴ(キャラクターロゴ)をラッピングしています。

### 4. その他

#### (1) 「そうにゃんつり革」[3月18日(土)以降、順次実施]

現在、そうにゃんトレインなどに設置されている「そうにゃんつり革」を、ヨコハマネイビーブルーの各車両(9000系・12000系・20000系・21000系と、8000系・10000系のリニューアル編成)に設置します。1編成あたりの設置数は1本です。なお、ヨコハマネイビーブルー塗装の車両への「そうにゃんつり革」の設置は初めてです。

#### (2) トレインビジョン

車内にトレインビジョンを設置している編成では、3月16日に公開となった、相鉄・東急直通線開業記念のムービー「父と娘の風景」告知動画を放映します。



「そうにゃんつり革」



車体側面に  
開業PRロゴ(キャラクターロゴ)(上)  
をラッピング(左・イメージ)

■相鉄・東急新横浜線開業記念のプロモーションビデオ「父と娘の風景」について

俳優 オダギリジョーさんと櫻坂46 山崎天さんを起用したムービーで、音楽はPUNPEEとハナレグミがコラボレーション。映像ディレクターは2019年の相鉄都心直通記念ムービー「100 YEARS TRAIN」をはじめ、数々の話題の映像を手がける柳沢翔監督が務めています。

ムービーでは相鉄線の車内を舞台に、幼少期から高校卒業まで徐々に変化していく親子の関係を、エキストラを含めた総勢50人のオダギリさんと山崎さんが演じています。

記念ムービー特設サイト

<https://www.sotetsu.co.jp/2023movie/>

